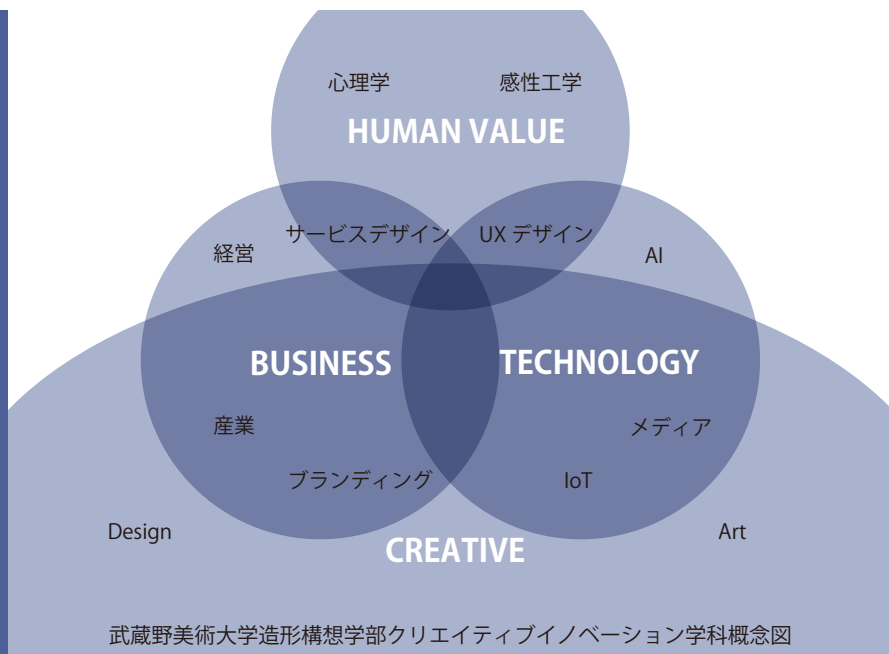


富山県総合デザインセンター

デザインセミナー

創造的思考力を育む高度デザイン教育



武蔵野美術大学造形構想学部クリエイティブイノベーション学科概念図

デザインによるイノベーション創出が叫ばれて久しい現在、産業、社会において、「デザイン」が担う役割は大きく変化しています。またこれに伴い、企業のデザイン人材に求められるスキルにも変化が生まれています。

今回はデザイン教育の現場から、武蔵野美術大学学長の長澤忠徳氏をゲストにお招きし、これから求められるデザイン人材像と教育の展望についてお話いただきます。

日時 **2月16日** 木
15:00～17:00

会場 富山県総合デザインセンター
バーチャルスタジオ
高岡市オフィスパーク5番地

定員 20名

参加費 無料

申込み 「氏名／所属／連絡先」を明記の上、
下記メールアドレスあてにお申込み
ください。

dc5@toyamadesign.jp

締切り **2月14日** 火



GUEST SPEAKER

長澤 忠徳 氏

武蔵野美術大学 学長

- 1953 富山県生まれ
- 1978 武蔵野美術大学造形学部基礎デザイン学科卒業
- 1981 Royal College of Art, London 修士課程修了 MA (RCA) 取得
- 1984 富山県イメージディレクターに就任 (2002年まで)
- 1986 有限会社長澤忠徳事務所設立、代表取締役就任
- 1987 国際デザイン・シンクタンク Design Analysis International Limited (本部ロンドン) 設立に参画、ディレクター、日本代表を歴任
- 1993 東北芸術工科大学デザイン工学部情報デザイン学科助教授に就任 (1999年退任)
- 1999 武蔵野美術大学造形学部デザイン情報学科教授に就任、現在に至る
- 2015 武蔵野美術大学学長に就任、現在に至る
- 2016 Royal College of Artより美術・デザイン教育の国際化を先駆的に推進し、世界に影響を与えた功績が認められ、日本人初のシニアフェローの称号を授与